

さつき園だより



令和四年度 第四号 社会福祉法人 日本ヘレンケラー財団 さつき園・まつぎ園・まつのき園・一步
〒599・0211 阪南市鳥取中9・1 TEL072・471・6868(さつき園)
TEL072・471・6863(まつのき園)

皆様にも色々な出来事がありました。今年度も色々な出来事がありました。

皆様は正月の挨拶をしてからも二三月。社会全体としてはコロナ禍を過ごした三年目、まだ感染力もあり、重症化する人もいる中ではありますが、少しずつマスクの緩和や人の集まりを聞きます。

五月には「新型コロナウイルス」を改め「コロナ二〇一九」の名称変更も検討されており、感染症法上二類から五類へ分類も変わるとされています。五類になると入院勧告や就業制限などの厳しい措置がとれるので、過ごしやすくなるのではと期待します。しかし医療費の問題は残っているため、体調が悪くても実費が掛かるために、受診しない選択も出てくるなど心配な声も上がっているのが現状です。

つい二カ月前、大雪で天候に左右された一月二十五日。前日から寒くなるとの情報もありましたが、まさかここまで雪が積もり、交通マヒが起こるとも予想できず、前日の時点で閉所を判断できませんでした。当日は大変ご迷惑と混乱を招いてしまいました。ここ近年の温暖化に伴い、夏の暑さ対策や一年通しの異常気象も見られますので、情報を確認しながら、安全に通って頂ける環境を整えたいと思います。

令和四年度は、利用者、ご家族、職員も健康面の話を聞くことが多かったです。その一人として私も急なお休みを頂く事がありました。健康ともしっかりも年を重ねる中、今後は体調の変化も気にしたいと思います。皆様

も健康診断を活用したり、簡単な運動を取り入れたり、食事にも気を付けてお過ごしください。皆様と共に、元気で健康な一年を過ごしたいと思えます。

打越 寛子



【生活介護の一日について】

生活介護事業では現在十八名の登録でご利用者が元気に登園されています。平日の月曜日から金曜日は午前と午後に分けて取り組みを、土曜日の開所日は余暇活動の日となっています。

さつき園の送迎にて午前九時前から皆さんが順次登園されています。午前十時過ぎにはご利用者が揃い、朝礼が始まります。朝礼後は朝の活動となり、自主製品作りや手摺活動を行う組と業者から受注している百貨商品の作業に取り組みされています。



午前の活動が終わると皆さんお楽しみみの昼食です。毎日メインが変わるメニューを美味しく召し上がられています。

昼食、休憩が終わるとラジオ体操で身体を動かす、ジオ体操で身体を動かす、午後の取り組みとなります。各曜日毎に内容が変わり、月曜日は音楽、カラオケやリズム体操を、火曜日は創作、貼りの絵や共同作品づくり、水曜日はなかまの会となり、就労継続支援B型の皆さんと様々な取り組みをします。終了後にはコーヒータムがあり皆さんのお楽しみの一つです。月末の水曜日には体重測定と分配金の受け取りがあります。木曜日はレクリエーション、軽い運動を含めた活動を、金曜日はドライブ外出やDVD鑑賞等に取り組みしています。土曜日の余暇活動では、ご利用者の提案や職員の考えた取り組みを行っています。どの曜日も終了後にお茶休憩を行い、午後三時前より順次送迎が始まり、皆さんの帰宅まで一日が終了します。



【引きこもりの支援講座】

令和五年三月十日 引きこもり支援についての講座を開催しました。

大阪人間科学大学より岩田光宏先生にお越しいただき、講義をして頂きました。岩田先生は、公認心理師・臨床心理士として、長年引きこもりの支援に携わり、様々な当事者やご家族の方と関わってこられました。

講座の内容は、「引きこもりとは？」から始まり、社会からの孤立を解消し、社会（人）との繋がりの大切さ等事例を混ぜながら、わかりやすく説明していただきました。

当日は、当事者の方、ご家族の方、支援者の方が参加され、皆さん熱心に聞きながら、メモを取られていました。参加者全員から、沢山得るものがありましたと嬉しいお言葉を頂いています。

まつのき園は、令和五年度も講座や教室の開催を予定していますので、ご興味のある方は、是非ご参加下さい。宜しくお願致します。

四月より、岩田光宏先生の勤務先の大学が変わります。

西村裕美子



松本和也

【ボランティアフェスティバル】

三月十一日、阪南市地域交流館にて、コロナ蔓延前以来三年ぶりとなるボランティアフェスティバルが催されました。天候にも恵まれ、春の日差しと心地よい海風を感じながら、鳥取東中学生による吹奏楽部の演奏で幕を開けました。社会福祉協議会主催のもと、模範店・ステージ・パネル展示・



バザーや様々な体験コーナーが勢ぞろいし、老若男女問わずコロナでの三年間のうっ憤を晴らすかのような賑わいを見せていました。今年度は『きらめきアート作品展』との同時開催となり、地域の皆さんが特技を生かして作った作品が大集合しました。

スタンプラリー参加者には特典も振舞われ、参加者たちの表情は終始笑顔で溢れていました。さつき園からもバザー会場にて、自主製品各種つまみ細工、フィトンチットゆずのかほり、バザー商品、綿あめなどを販売し、たくさんの方々にご購入して頂きました。

ご購入いただいた皆様、ありがとうございました。さつき園のご利用者も職員とともに来店し、小春日和の中、ボランティアフェスティバルの雰囲気を楽しむとともに、さつき園伝統の綿あめを堪能されていました。

阪南市全体が元気になるべく来年も盛大に



ボランティアフェスティバルが開催されることを願っております。

大村心一



【おにぎりカフェ】



去る十二月十日、地域包括支援センター主催の“おにぎりカフェ”にさつき園・まつのき園の数名のご利用者だけ参加させて頂きました。このイベントでは田植え・収穫・おにぎり作りを体験させて頂けるのですが、今回は年末ということもあり、おにぎりではなく餅つきという形で開催されました。西鳥取住民センターは当日朝から大賑わいで、特にお子様が多くワイワイとした雰囲気。年末の行事を盛り立てて下さっていました。

「よいしょー!」の掛け声に合わせて杵を振り下ろし、臼からはじける大きな音とお米の香り。集まられた皆さんが一丸となって作るお餅の味は格別で、餡子・きな粉・みぞれで美味しく頂きました。普段少食だと思っていたご利用者が次々とお餅を口にされている光景がとても印象的でした。ここ数年は人が集まる事、また飲食を伴うイベントに規制が設けられていましたが、実際に参加させて頂くと、大事にしていかなければいけない日本の伝統文化なのだと感じました。

阪南市には農地と言われる土地がたくさんありますが、農業の担い手になる方が不足しているというお話を伺いました。今後、このイベントを通して農業の素晴らしさを若い世代に知って頂き、より一層美味しいお米ができればと思います。

西岸健太



【退職のお知らせ】

まつのき園 木野真美
一歩世話人 濱田 清美

が退職しました。



【販売のお知らせ】

四月二日(日)山中溪桜祭りに出店します。お近くにお越しの際は是非お立ち寄りください。



【ありがとうございました!】

寄付・寄贈

(令和五年一月四日) ~ 三月二十七日

西嶋様 山下様
中村千草様
ハートランド(株)様
阿形様 内山様



毎月、廃品回収にたくさんの方の御協力を頂きまして、ありがとうございました。皆様の温かい心遣いを感じ、職員一同嬉しく思っております。今後またさつき園・まつのき園・一歩をよろしく願います。

